

I

フォーラムの理念、大会概要

趣 旨

現在、東日本大震災による未曾有の大惨事から立ち上がるために、多くの方々が、ボランティア活動に参加するとともに、行政や地域の人々と連携し様々な形で復興に尽力しています。また、震災をきっかけとして、被災地だけでなく、全国各地において安全・安心な地域づくり、社会づくりに向けた取組が始まっています。

このような取組の中、改めて地域の「絆」やコミュニティの重要性が再認識されているところです。

このフォーラムでは、震災の経験から見てきた成果や課題を踏まえ、生涯学習を通じた新しい地域づくり・社会づくりについて研究協議を行い、継続的な取り組みのための関係者間のネットワークづくりを推進します。

大会コンセプト

(1) 開催テーマ

学びを力とする3.11以降の地域づくり、社会づくり

(2) 運営の基本方針

フォーラムの開催に当たっては、以下の点に留意した企画・実施を行いました。

- ① 被災地のみならず様々な課題を抱える地域において、生涯学習を通じた新しい社会づくり・地域づくりを進めるためのきっかけの場とする。
- ② 「新しい公共」による社会づくりを推進する。
- ③ 中長期的な取組のための関係者間の人的ネットワークづくりを推進する。
- ④ 様々な主体と連携した新しい公共型による運営とする。
- ⑤ 関係府省との連携など幅広い視点を取り入れた事業を行う。
- ⑥ 様々な組織、団体等からの参加を募る。
- ⑦ 参加者が、フォーラム後の活動において主体的に取り組むための工夫をする。



事業概要

(1) 大会名称

全国生涯学習ネットワークフォーラム2011

(2) 愛称

まなびピア2011

(3) 開催期間

平成23年11月5日(土)、6日(日)

(4) 主催

全国生涯学習ネットワークフォーラム2011実行委員会

(文部科学省、地方公共団体、大学、生涯学習関係団体やNPO等民間団体、民間企業等の関係者により構成)

テーマ 学びを力とする3.11以降の地域づくり、社会づくり



事業構成

● 全体会

開会行事、オープニングセッション

● 分科会（5テーマ）

第1分科会「学びの場を核にした地域の絆づくり」

第2分科会「これから求められる防災教育への取組」

第3分科会「希望の高齢社会ー新たな可能性への挑戦」

第4分科会「ICTを活用した学びと安全・安心な学校の創造」

第5分科会「震災ボランティアと若者たちーその学びと支援を考えるー」

- 分科会では、幅広い関係者による「企画実施委員会」を設置し、事業の企画から実施までを協働で行いました。（P 12以降参照）

会 場		11/5(土)		11/6(日)	
		午 前	午 後	午 前	午 後
イイノホール	ホール	全体会	第2分科会 (防災教育)	第3分科会 (高 齢 者)	
	RoomA	—	第3分科会 (高 齢 者)	第2分科会 (防災教育)	
	RoomB	—	第2分科会 (防災教育)		
文部科学省第一講堂		—	第1分科会 (地域の絆)		
灘尾ホール		—	第4分科会 (I C T)		
文部科学省第二講堂		—	第5分科会 (青少年・ボランティア)		



会場図



拡大図

